

スパムフィルタ設定ガイド

Ver.1

目次

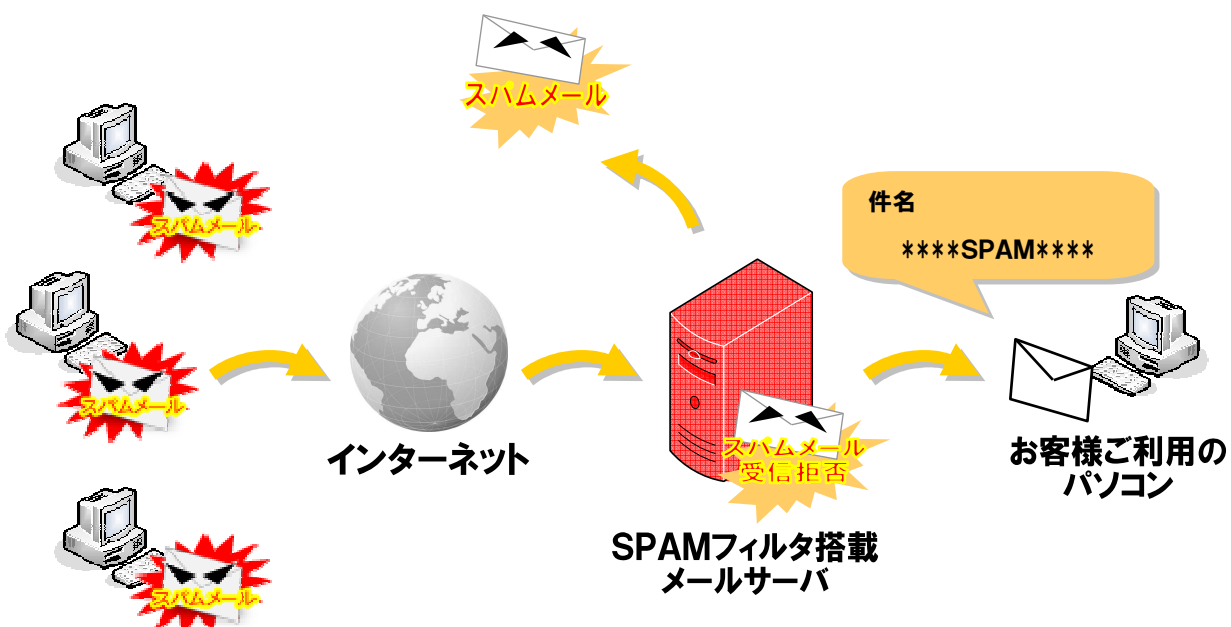
第 1 章	はじめに	3
第 2 章	スパムフィルタについて.....	3
第 3 章	スパムフィルタの設定画面を表示する	4
第 4 章	スパムフィルタを有効化する	6
第 5 章	スパムフィルタの感度を調整する.....	9
第 6 章	特定のドメインやメールアドレスをホワイトリストに登録する	11
第 7 章	特定のドメインやメールアドレスをブラックリストに登録する	13
第 8 章	よくあるご質問.....	15
Q.	スパムメールを完全にシャットアウトできますか？	15
Q.	必要なメールが届きません。	15
Q.	ブラックリストやホワイトリストには、メールアドレスしか登録できませんか？	15
Q.	ブラックリストに登録しているメールアドレスからメールが届きました。	15

第1章 はじめに

FNP-WEBではスパムチェックの機能をご利用いただけます。まずは下記にスパムフィルタについてご案内いたします。

第2章 スパムフィルタについて

FNP-WEBではSpamAssassin（スパムアサシン）*と呼ばれるソフトを使用し、スパムメールを検知します。スパムフィルタはメールアカウントごとに設定が可能で、メールアカウント作成画面の「スパムフィルタ」タブで設定変更等ができます。スパム機能を有効にしますと、初期設定ではスパムと判定されたメールは件名に「****SPAM****」タグが付くようになっていきます。また、ブラックリストやホワイトリストの登録もできますのでガイドをご参照のうえ、スパムメール対策を行ってください。



※全てのスパムメール検知を保証するものではありません。

第3章 スпамフィルタの設定画面を表示する

1.

コントロールパネルにログインします。

コントロールパネル URL : <https://server30.fnp-web.com:8443/>



2.

「ウェブサイトとドメイン」が表示されましたら、「メール」をクリックします。



FNP-WEB

3.

スパム設定をされるメールアドレスをクリックします。

Parallels Panel
ログイン名: FNP-WEB事務局
契約: fnp-web.support

ウェブサイトとドメイン | **メール** | アプリケーション | ファイル | 統計 | アカウント

メール

メールアドレス | メールアドレスリスト

ドメインに関連付けられたメールアカウントを作成・管理します。各メールアカウントに対して、メールボックス、同じメールボックスに紐付けられる追加メールアドレス(メールエイリアス)の数、自動応用、および1つ以上のメールアドレスへのメール転送を設定できます。また、アカウントにアンチスパムやアンチウイルスサービスを提供している場合、これらをセットアップすることもできます。

メールアドレスを作成 | 使用量統計を更新 | 削除

合計 2 件 | 1 ページあたりのエントリの数: 10 25 100 すべて

メールアドレス	使用量
fnp-web@fnp-web.support	無制限 中、6.04 KB 使用
fnp@fnp-web.support	無制限 中、0 B 使用

合計 2 件 | 1 ページあたりのエントリの数: 10 25 100 すべて

© Copyright 1999-2013, Parallels IP Holdings GmbH. All rights reserved.

4.

詳細画面で「スパムフィルタ」タブが表示されます。

Parallels Panel
ログイン名: FNP-WEB事務局
契約: fnp-web.support

ウェブサイトとドメイン | メール | **アプリケーション** | ファイル | 統計 | アカウント

fnp-web@fnp-web.support

全般 | 転送 | メールエイリアス | **スパムフィルタ** | アンチウイルス

このメールアカウントに補助ユーザが関連付けられている場合(コントロールパネルへのアクセスが有効)、このページでの変更は、この補助ユーザの設定にも適用されます。特に、メールアドレスとパスワードを変更すると、補助ユーザのログイン名とパスワードが新しい値に変わります。

メールアドレス* | fnp-web | @fnp-web.support

コントロールパネルへのアクセス(ユーザ名: fnp-web@fnp-web.support)

パスワード | 生成 | 表示

パスワード確認 | 生成 | 表示

メールボックス

デフォルトサイズ(無制限)
 別サイズ | KB | 最大サイズはデフォルトサイズより大きくできません。

* 必須フィールド | OK | キャンセル

© Copyright 1999-2013, Parallels IP Holdings GmbH. All rights reserved.

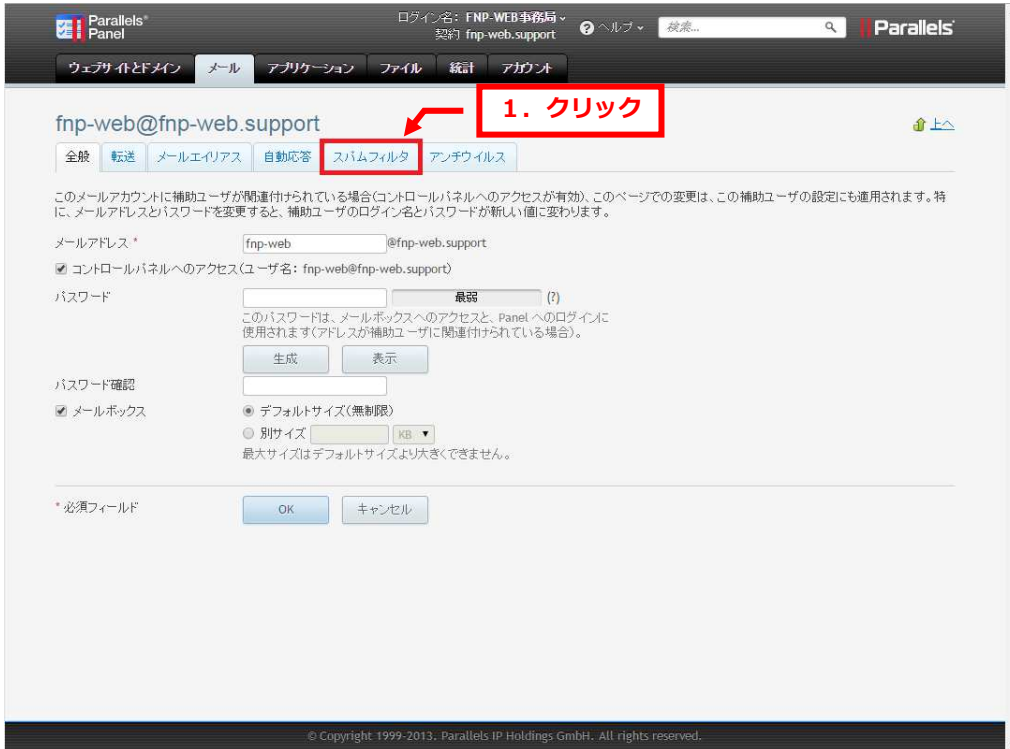
5

第4章 スпамフィルタを有効化する

初期設定ではスパムフィルタが無効になっていますので、下記手順で有効化の設定をお願いいたします。

1.

「スパムフィルタ」をクリックします。



2.

下記設定後、「OK」をクリックします。

- ・このメールアドレスに対してアンチスパム保護を有効化：チェックを入れます
[スパムに分類されたメッセージに対する処理]：下記からいずれかを選択します
- ・スパムメッセージの件名に指定テキストを追加してマーキングする
⇒スパムと判定されたメールの件名にタグを追加して配送します
初期設定では「***SPAM***」が設定されていますが、変更できます
- ・スパムメッセージをすべて削除する
⇒スパムと判定されたメールはサーバで削除します。

※この設定をされますとスパムと誤判定したメールも削除されますので、十分ご注意ください。

こちらをご選択の場合は必ず、ホワイトリストと併用されることをおすすめいたします。

この設定で削除されたメールは後から復元できません。

- ・スパムをスパムフォルダに移動する
⇒スパムと判定されたメールは Web メール の SPAM フォルダに移動させます。

The screenshot shows the Parallels Panel interface for configuring spam settings for the email account fnp-web@fnp-web.support. The page is titled "このメールアドレスに対してアンチスパム保護を有効化" (Enable anti-spam protection for this email address). There are three main sections highlighted with red boxes and arrows:

- 1. チェック**: A red box highlights the checkbox "このメールアドレスに対してアンチスパム保護を有効化" (Enable anti-spam protection for this email address), which is checked. An arrow points to this checkbox.
- 2. 選択**: A red box highlights the "スパムメッセージの件名に指定テキストを追加してマーキングする" (Add tag to subject) option under the "スパムに分類されたメッセージに対する処理" (Processing of messages classified as spam) section. An arrow points to this option.
- 3. クリック**: A red box highlights the "OK" button at the bottom of the page. An arrow points to this button.

Other visible elements include the "スパムメッセージをすべて削除する" (Delete all spam messages) option, the "スパムをスパムフォルダに移動する" (Move spam to spam folder) option, and the "高度な設定を表示する" (Show advanced settings) link. The footer contains the copyright notice: "© Copyright. 1999-2013. Parallels IP Holdings GmbH. All rights reserved."

3.

「メールアドレスの設定が保存されました。」が表示されましたら、設定完了です。



Parallels Panel

ログイン名: FNP-WEB事務局
契約: fnp-web.support

ヘルプ 検索

ウェブサイトとドメイン メール アプリケーション ファイル 統計 アカウント

メール

1. 確認

情報: メールアドレス fnp-web@fnp-web.support の設定が保存されました。

メールアドレス メーリングリスト

ドメインに関連付けられたメールアカウントを作成・管理します。各メールアカウントに対して、メールボックス、同じメールボックスに紐付けられる追加メールアドレス(メールエイリアスの数、自動応用、および1つ以上のメールアドレスへのメール転送を設定できます。また、アカウントにアンチスパムやアンチウイルスサービスを提供している場合、これらをセットアップすることもできます。

メールアドレスを作成 使用量統計を更新 削除

合計 2 件 1 ページあたりのエントリの数: 10 25 100 すべて

メールアドレス	ユーザ	使用量
<input type="checkbox"/> fnp-web@fnp-web.support	fnp-web@fnp-web.support	無制限 中、6.04 KB 使用
<input type="checkbox"/> fnp@fnp-web.support	FNP-WEB事務局	無制限 中、0 B 使用

合計 2 件 1 ページあたりのエントリの数: 10 25 100 すべて

© Copyright 1999-2013, Parallels IP Holdings GmbH. All rights reserved.

第5章 スпамフィルタの感度を調整する

スパムアサシンはメール受信時に以下のような様々なポイントからメールを判定し、スコア値をつけています。

- ・過去にスパムメールが送られたことがある IP アドレスを經由している
- ・本文中に、過去にスパムメールで宣伝されていたことがある URL がある
- ・スパムメール送信者が常用している大量メール送信ソフトの痕跡
- ・スパムメール送信者が多数いると思われる怪しい IP アドレスから送られているかどうか
- ・メールの形式が標準的でないものかどうか

スパムアサシンはメールのスコア値が、「スパムフィルタの感度」で設定した値を上回る場合にスパムメールとして判定します。初期設定では、スコア値が7ポイント以上のメールを、スパムメールと判定するように設定されています。このスコア値を変更することにより、お客様でスパムフィルタの感度を調整することができます。スコア値が低いほど感度は高くなり、スパムメールとして認識される確率が高くなりますが、逆にスコア値が高いほど感度は低くなるので、スパムメールとして認識されにくくなります。

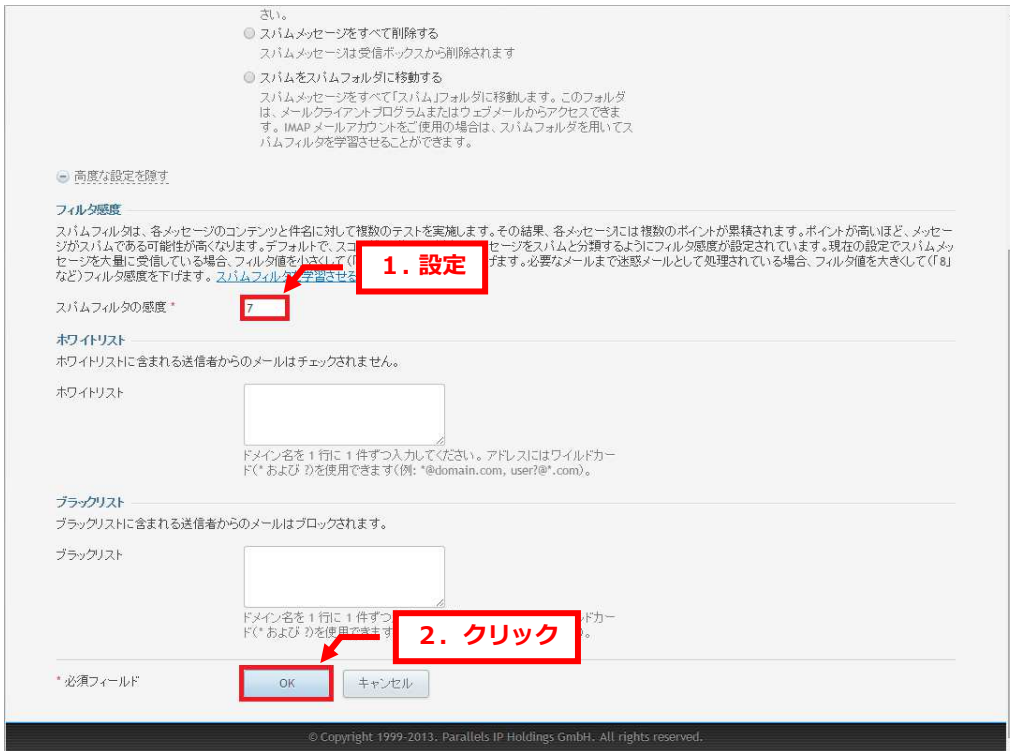
1.

「スパムフィルタ」で「高度な設定を表示する」をクリックします。



2.

「フィルタ感度」の「スパムフィルタの感度」でスコア値を設定後、「OK」をクリックします。



3.

「メールアドレスの設定が保存されました。」が表示されましたら、設定完了です。



第 6 章 特定のドメインやメールアドレスをホワイトリストに登録する

SPAM フィルタは、前述のとおり、スパムメール検知ソフトであるスパムアサシンによって、スパムメールを検知します。スパムアサシンが誤って正常なメールをスパムメールと誤検知した場合に備えて、特定のドメインや送信者からのメールを受信許可することができます。

第 6 章で「スパムメールを自動的に削除する」設定にされた場合は特に、スパムアサシンが誤検知した場合に必要なメールを削除する恐れがありますので、頻繁にメールのやり取りを行う相手などは、受信許可するドメインまたはメールアドレスとして「ホワイトリスト」に登録してください。ホワイトリストには、完全なメールアドレス、またはワイルドカード (*) を使ったパターンを追加することができます。

(例 : *@example.com と記入すると、example.com ドメインからのメールを全て安全なメールと認識します)

1.

「スパムフィルタ」で「高度な設定を表示する」をクリックします。



2.

「ホワイトリスト」に受信したいメールアドレスを入力後、クリックします。

スпамメッセージをすべて削除する
 スпамメッセージは受信ボックスから削除されます

スпамをスパムフォルダに移動する
 スпамメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動します。このフォルダは、メールクライアントプログラムまたはウェブメールからアクセスできます。IMAP メールアカウントをご使用の場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習させることができます。

両方の設定を隠す

フィルタ感度
 スпамフィルタは、各メッセージのコンテンツと件名に対して複数のテストを実施します。その結果、各メッセージには複数のポイントが累積されます。ポイントが高いほど、メッセージがスパムである可能性が高くなります。デフォルトで、スコアが 7 ポイント以上のメッセージをスパムと分類するようにフィルタ感度が設定されています。現在の設定でスパムメッセージを大量に受信している場合、フィルタ感度を小さくして（6 など）フィルタ感度を上げます。必要なメールまで迷惑メールとして処理されている場合、フィルタ感度を大きくして（8 など）フィルタ感度を下げます。スパムフィルタを学習させる方法の詳細です。

スпамフィルタの感度 *

ホワイトリスト
 ホワイトリストに含まれる送信者からのメールはチェックされません。

ホワイトリスト

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード(* および ?)を使用できます(例: *@domain.com, user?@.com)。

ブラックリスト
 ブラックリストに含まれる送信者からのメールはブロックされます。

ブラックリスト

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード(* および ?)を使用できます(例: *@domain.com)。

* 必須フィールド

© Copyright 1999-2013, Parallels IP Holdings GmbH. All rights reserved.

3.

「メールアドレスの設定が保存されました。」が表示されましたら設定完了です。

Parallels Panel
 ログイン名: FNP-WEB事務局
 契約: fnp-web.support

ウェブサイトとドメイン | **メール** | アプリケーション | ファイル | 統計 | アカウント

メール

情報: メールアドレス fnp-web@fnp-web.support の設定が保存されました。

ドメインに関連付けられたメールアカウントを作成・管理します。各メールアカウントに対して、メールボックス、同じメールボックスに紐付けられる追加メールアドレス(メールエイリアス)の数、自動応用、および 1 つ以上のメールアドレスへのメール転送を設定できます。また、アカウントにアンチスパムやアンチウイルスサービスを提供している場合、これらをセッアップすることもできます。

合計 2 件 1 ページあたりのエントリの数: [10](#) [25](#) [100](#) [すべて](#)

メールアドレス	ユーザ	使用量
<input type="checkbox"/> fnp-web@fnp-web.support	fnp-web@fnp-web.support	無制限 中、6.04 KB 使用
<input type="checkbox"/> rpt@fnp-web.support	FNP-WEB事務局	無制限 中、0 B 使用

合計 2 件 1 ページあたりのエントリの数: [10](#) [25](#) [100](#) [すべて](#)

© Copyright 1999-2013, Parallels IP Holdings GmbH. All rights reserved.

第7章 特定のドメインやメールアドレスをブラックリストに登録する

SPAM フィルタにはブラックリストの機能があり、ブラックリストに登録したドメインまたはメールアドレスから届いたメールはスパムとして処理されます。ブラックリストには完全なメールアドレス、またはワイルドカード (*) を使ったパターンで登録することができます。

(例 : *@example.com と記入すると、example.com ドメインからのメールを全てスパムメールと認識します)

1. 「スパムフィルタ」で「高度な設定を表示する」をクリックします。



2.

「ブラックリスト」に受信したくないメールアドレスを入力後、クリックします。

高い。

- スпамメッセージをすべて削除する
スパムメッセージは受信ボックスから削除されます
- スпамをスパムフォルダに移動する
スパムメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動します。このフォルダは、メールクライアントプログラムまたはウェブメールからアクセスできます。IMAP メールアカウントをご使用の場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習させることができます。

● 高度な設定を隠す

フィルタ感度

スパムフィルタは、各メッセージのコンテンツと件名に対して複数のテストを実施します。その結果、各メッセージには複数のポイントが累積されます。ポイントが高いほど、メッセージがスパムである可能性が高くなります。デフォルトで、スコアが 7 ポイント以上のメッセージをスパムと分類するようにフィルタ感度が設定されています。現在の設定でスパムメッセージを大量に受信している場合、フィルタ値を小さくして（「6」など）フィルタ感度を上げます。必要なメールまで迷惑メールとして処理されている場合、フィルタ値を大きくして（「8」など）フィルタ感度を下げます。[スパムフィルタを学習させる方法の詳細](#)です。

スパムフィルタの感度 *

ホワイトリスト

ホワイトリストに含まれる送信者からのメールはチェックされません。

ホワイトリスト

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード(* および ?)を使用できます(例: *@domain.com, user?@*.com)。

ブラックリスト

ブラックリストに含まれる送信者からのメールはブロックされます。

ブラックリスト

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード(* および ?)を使用できます(例: *@domain.com, user?@*.com)。

* 必須フィールド

© Copyright 1999-2013. Parallels IP Holdings GmbH. All rights reserved.

3.

「メールアドレスの設定が保存されました。」が表示されましたら設定完了です。

Parallels Panel ログイン名: FNP-WEB事務局 契約 fnp-web.support ヘルプ 検索

ウェブ サイトとドメイン メール アプリケーション ファイル 統計 アカウント

メール

✓ 情報: メールアドレス fnp-web@fnp-web.support の設定が保存されました。

メールアドレス

ドメインに関連付けられたメールアカウントを作成・管理します。各メールアカウントに対して、メールボックス、同じメールボックスに紐付けられる追加メールアドレス(メールエイリアス)の数、自動応用、および 1 つ以上のメールアドレスへのメール転送を設定できます。また、アカウントにアンチスパムやアンチウイルスサービスを提供している場合、これらをセットアップすることもできます。

合計 2 件 1 ページあたりのエントリの数: 10 25 100 すべて

メールアドレス	ユーザ	使用量
<input type="checkbox"/> fnp-web@fnp-web.support	fnp-web@fnp-web.support	無制限 中、6.04 KB 使用
<input type="checkbox"/> gwt@fnp-web.support	FNP-WEB事務局	無制限 中、0 B 使用

合計 2 件 1 ページあたりのエントリの数: 10 25 100 すべて

© Copyright 1999-2013. Parallels IP Holdings GmbH. All rights reserved.

第 8 章 よくあるご質問

スパムフィルタに関するよくあるご質問について、Q & A形式でまとめました。

Q. スпамメールを完全にシャットアウトできますか？

A. 全てのスパムメール検知を保証するものではありません。

スパムフィルタのスパムメール検知ソフトであるスパムアサシンは、メール受信時に、以下のような様々なポイントからメールを判定し、スコア値をつけています。

- ・過去にスパムメールが送られたことがある IP アドレスを経由している
- ・本文中に、過去にスパムメールで宣伝されていたことがある URL がある
- ・スパムメール送信者が常用している大量メール送信ソフトの痕跡
- ・スパムメール送信者が多数いると思われる怪しい IP アドレスから送られているかどうか
- ・メールの形式が標準的でないものかどうか

上記のようなスパムメールの要素があつて、なおかつ設定したスコア値を上回る場合に、スパムアサシンがスパムメールとして判定します。したがって、全てのスパムメールを検知するものではありませんが、スパムフィルタの感度を上げることによって、より効果的にスパムメール対策を行うことも可能です。

Q. 必要なメールが届きません。

A. スпамアサシンが誤検知し、メールを削除した可能性があります。

「スパムメッセージをすべて削除する」設定にされている場合、スパムアサシンがメールをスパムメールと判定し、削除した可能性があります。上記設定をされていない場合は、メールソフトの振り分け設定などで、受信トレイとは別のフォルダに届いていないかどうかご確認ください。スパムアサシンが誤検知した場合に備えて、頻りにメールのやり取りを行う相手のメールアドレスを、ホワイトリストに登録されることをおすすめします。

Q. ブラックリストやホワイトリストには、メールアドレスしか登録できませんか？

A. ブラックリストやホワイトリストには、メールアドレスのほかに、ドメインを登録することも可能です。

ワイルドカード (*) を使えば、メールアドレスをひとつひとつ登録しなくても、該当ドメインに属するメールアドレスからのメールを受信拒否したり、受信許可したりすることが可能です。

(例 : *@example.com)

Q. ブラックリストに登録しているメールアドレスからメールが届きました。

A. 登録されているメールアドレスに誤りがあるか、ホワイトリストにも登録されている可能性があります。

ブラックリストとホワイトリストの双方に設定されている場合、スパムフィルタがどちらも設定されていないものとみなします。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。
- 本書の内容は予告無く変更することがあります。
- 本書内で使用している画面キャプチャーはお客様の環境によって異なる場合があります。
- その他の商品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

2015年6月 第1版発行

【お問い合わせ先】

FNP-WEB 事務局

電話番号：06-6231-8882（受付時間：平日 9:00～18:00） ※土日祝除く

FAX 番号：06-6231-8882

URL：<http://www.fnp-web.com/>

e-mail：info@fnp-web.jp